

Japanese Continuers

(Section I — Listening and Responding)

Transcript

Familiarisation Text

MALE: ゆりちゃん、ペット買ったの？

FEMALE: そうなのよ。かわいい子いぬで、「キラちゃん」っていうの。

MALE: 子いぬ... せわがたいへんそう...

FEMALE: 毎日すごく楽しいわ。朝とゆうがた、さんぽにつれて行くから、私もずいぶん元気になったわ。

Question 1

M: お母さん、このドレスはどうですか。

F: そうねえ...。ちょっと短いかもしれないわ。

M: きてみてください。きっとすてきですよ。

F: でも、あなたのけっこんしきにきるのよ。けっこんしきよ。

M: じゃあ、もう少しフォーマルなドレスの方がいいですね。

Question 2

M: みなみさん、週末に、ボーイフレンドのたかしくんと、キャンプに行ったでしょう？どうだった？

F: あんまり楽しくなかったの。

M: え？どうして？

F: うーん。わたし、昼ご飯に、バーベキューをしたかったの。でも、たかしが「料理をするのはいやだ」と言ったからできなかったの。

M: そうだったんだ。

F: それに、たかしは、キャンプの間、ずっと一人で本を読んでいて、ぜんぜん、私と話してくれなかったの。しんじられる？

Question 3

M: きノウ、日本からかえってきました！

いなかはよかったですよ！

いなかの人は英語があまり話せないから、日本語の勉強になりました。それに、とかいの人より話すことが好きみたいなんです。だから、ぼくは、すぐ友達ができたと、日本語が上手になってとてもよかったですと思っています。みなさんも、ぜひ、いなかに行ってみてください！

Question 4

F: はい、さくら旅館です。

M: すみません、すずきともうしますが、四月五日から四月七日まで、3人予約したいんですが。

F: 四月五日から七日までの二はくですね。

M: はい。きれいな庭が見える部屋をおねがいしたいんですけど。

F: はい、分かりました。

M: それから、食事ですが、母は肉が食べられないんですが...

F: では、魚はどうですか。

M: はい、大丈夫です。

F: かしこまりました。それでは、お待ちしております。

Question 5

M: 2014年に、日本の小学生の男の子が将来したい仕事は、一番がサッカー選手、そのつぎは野球選手、そしてバスケットボール選手でした。

プロスポーツの選手は、いつも男の子のゆめですが、2014年にはサッカーのワールドカップがあったので、サッカー選手が特に人気がありました。

女の子に人気がある仕事は、ようちえんや小学校の先生です。学校での先生とのよいかんけいが、大きなりゆうの一つです。先生は、いつも人気がありますが、2014年には医者が一番になりました。なぜなら、病院のテレビドラマが多かったからです。

Question 6

M: アンナさん、見て！このスポーツジム、今、とても安いよ！

F: スポーツジム？けんじくん、また！？前に入ったときも、3回しか行かなかったでしょう！お金がもったいないよ！

M: 今度はだいじょうぶ！だって、もうすぐフォーマルひとばんじゅうがあるでしょう。ぼくがたくさんトレーニングしたら、アンナさんと一晩中ダンスができると思わない？

F: そうね！それはいいかんがえね！すぐ入ったら？私もいっしょに行こうかな！

M: そうしよう！ [Pause] そうそう、クラスのかおりちゃんも、このジムのメンバーなんだって！

F: え？ かおりさん？

M: そう！かおりちゃんは、かわいいよね！

F: あー、分かった。だから、このジムに入りたいのね。じゃあ、かおりさんとフォーマルに行ったら？

Question 7

M: 日本では今「友達親子」がとてもふえているそうだよ。

F: 友達親子？

M: 友達みたいになかがいい両親と子供のことだよ。例えば、お母さんと高校生の娘さんが同じふくを着て出かけたり、お父さんと息子さんが好きなアイドルのコンサートに行ったりするそうだよ。とてもいいと思うな！

F: でも、両親とばかり出かけていたら、ほかの友達を作る時間があまりないでしょう。それに、高校生には、大人のロールモデルが必要じゃない？

M: うーん... でも、僕の父は、きびしすぎるんだ。だから、毎日けんかしているよ。もし、父が友達みたいだったら、もっと色々な話ができると思う。

F: そうかな！？私の父もきびしいけど、私がまちがったとき、おこってくれたり、困っているとき、アドバイスをしてくれるよ。もし、両親が友達みたいだったら、そんけいできないし、頼りにできないよ。

Question 8

F: さとしくん、おはよう...

M: めぐみさん、元気ないね。

F: 最近、勉強が忙しくて、ストレスが多いの。

M: じゃあ、「ペット・レンタル」をするのはどう？どうぶつをうちでレンタルできるサービスだよ。どうぶつと楽しくあそんだら、気分もかわるよ。新聞によると、ペット・レンタルをした人の80パーセントが、ストレスがへったそうだよ。

F: 本当？

M: うん。じつはぼくも、この前、大きい犬を3時間、レンタルしたんだ。犬とはしてリラックスすることができたから、そのあと、もっとよくべんきょうできたよ。だからめぐみさんも、ぜったいした方がいいよ！

F: でも、私のうちは小さいから...

M: だいじょうぶ！小さいどうぶつもレンタルできるんだ。だからしんぱいしないで！

F: そうね。

M: そうだ！家族みんなで犬と公園に行くのはどう？そうしたら、めぐみさんだけじゃなくて、家族のみんなも楽しめるじゃない？いいかんがえだと思わない？

F: じゃあ、してみようかな。